

①市場リスクの状況

ア.トレーディング業務

トレーディング業務とは、市場価格の短期的な変動や市場間の価格差等を利用して利益を得る市場業務です。当社では、VaR等を用いてトレーディング業務の市場リスクを日次で把握・管理しています。

平成25年度のトレーディング業務におけるVaRの状況は下表のとおりです。トレーディング業務の性格上、ポジション変動に伴い、期中のVaRは大きく変動しています。

イ.バンキング業務

バンキング業務とは、資産(資金、債券等)、負債(預金等)にかかる金利・期間等のコントロールを通じて利益を得る市場業務です。当社では、トレーディング業務と同様に、VaR等を用いてバンキング業務の市場リスクを日次で把握・管理しています。

平成25年度のバンキング業務におけるVaRの状況は下表のとおりです。平成25年3月末から平成26年3月末にかけて、主に株式等のポジションが増加したことで、当社全体のVaRは大きく増加しています。

②市場リスク量の計測モデル

ア.モデルの前提と限界

三井住友銀行の内部モデル(VaRモデル)は、過去のデータに基づいた市場変動のシナリオを作成し、損益変動シミュレーションを行うことにより最大損失額を推定する手法(ヒストリカル・シミュレーション法)を採用しており、その有効性はバック・テストングにて検証しております。

但し、これには過去に生じたことのない大きな相場変動を捕捉できないという限界があるため、ストレステストにて補完しております。

尚、この三井住友銀行で使用している内部モデルは、定期的に監査法人の監査を受け、適正と評価されています。

■トレーディング業務におけるVaRの状況

(単位：億円)

	平成25年度					平成25年3月末
	平成26年3月末	平成25年9月末	最大	最小	平均	
三井住友フィナンシャルグループ連結	95	91	288	82	146	150
うち金利	52	46	83	42	57	63
うち為替	6	8	46	5	20	16
うち株式、コモディティ等	41	43	204	32	81	81
三井住友銀行連結	85	84	279	76	137	143
三井住友銀行単体	11	12	92	11	40	25

(注)保有期間1日、片側信頼区間99.0%、計測期間4年間のヒストリカル・シミュレーション法により日次で算出しています。

■バンキング業務におけるVaRの状況

(単位：億円)

	平成25年度					平成25年3月末
	平成26年3月末	平成25年9月末	最大	最小	平均	
三井住友フィナンシャルグループ連結	415	377	492	299	402	311
うち金利	186	189	290	139	200	162
うち株式等	328	286	400	211	306	220
三井住友銀行連結	403	366	480	293	391	304
三井住友銀行単体	359	330	438	263	350	274

(注)1. 保有期間1日、片側信頼区間99.0%、計測期間4年間のヒストリカル・シミュレーション法により日次で算出しています。

2. 株式等の中に政策投資株式は含まれておりません。